

(6月19日) : VN 指数は貿易戦争への期待から上昇

ベトナム株式は水曜日に米中貿易戦争についての良いニュースから買い戻しが入ったことからわずかに上昇した。しかし投資家は来るイベントに向けて引き続き警戒している。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.6% 上昇し 949.69 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は今週に入って 1% ほど下落していたが、反発した。

ベトナム株式は、米中貿易対話に対する良い兆候が見られているという、世界の株式市場の良いニュースに伴って上昇したとサイゴンハノイ証券は述べた。

火曜日に、米国大統領のトランプ氏は G20 において中国の習近平と両国の経済と貿易問題について対話することになるだろうと明らかにした。

このニュースは世界中で世界の 2 大大国の間の貿易戦争の合意への期待を高めることになった。

ベトナム株式市場では VN30 指数は 0.73% 上昇し 854.34 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数の 30 銘柄の内、20 銘柄が上昇し、6 銘柄のみが下落した。

代表的な上昇銘柄は、ホアファットグループ (HPG)、ビンググループ (VIC)、ビンコムリテール (VRE)、SSI 証券 (SSI)、FPT コーポレーション (FPT) などであった。

HPG、VIC、SSI は外国人投資家からも注目を集めた。

それらの 3 銘柄に対する外国人投資家の買い越しはそれぞれ 305 億ドン、99 億ドン、80 億ドンであった。

しかしながら、流動性は依然として低水準で、投資家は起こり得るリスクに対して懸念しているようである。そのことが投資家を積極的な買い需要を失わせたようであった。

出来高は 1 億 4730 万株で売買代金は 3.48 兆ドンであった。

それらの数字は火曜日の1億6700万株と3.87兆ドンよりも少なかった。

木曜日の注目点はFOMCで次の金融政策の方針が期待されることだ。

今週利下げが行われる可能性は低いですが、早ければ来月7月に行われる可能性がある。

その他のイベントではG20サミットとETFポートフォリオの見直しが投資家の警戒感を高めており、短期的な支持材料もほとんどない。

ハノイ取引所のHNX指数は0.02%上昇し103.77ポイントで取引を終えた。

北部市場の指数は今週の3営業日で0.3%ほど上昇している。

出来高は1930万株で売買代金は2695億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。